

製品名: KLF2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81719**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	37.4kDa

抗原情報

遺伝子名	KLF2
別名	LKLF
遺伝子 ID	10365.0
SwissProt ID	Q9Y5W3
免疫原	大腸菌で発現したヒト KLF2 (AA: 251-355) の精製された組み換え断片。

背景

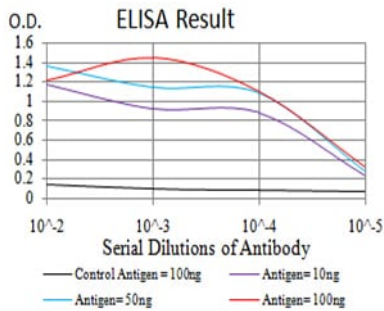
Kruppel 様因子 (KLF) は、広く発現しているジンクフィンガー転写因子ファミリーです。KLF2 は、脂質結合受容体 S1P1 (S1PR1; MIM 601974) およびセレクチン CD62L (SELL; MIM 153240) の発現を促進することで、T 細胞の移動を制御します (Weinreich et

al., 2009 [PubMed 19592277]による要約)。

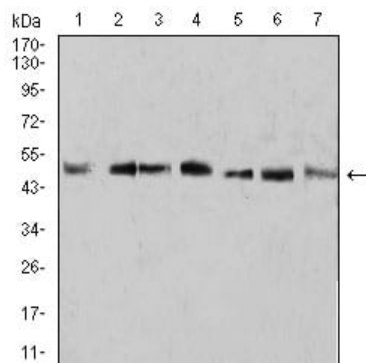
研究分野

-

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



A431 (1)、U937 (2)、NIH/3T3 (3)、Raw264.7 (4)、SPC-A-1 (5)、SK-MES-1 (6)、および MOLT4 (7)細胞溶解物に対する KLF2 マウス mAb を使用したウエスタンブロット解析。